

TEAM EXPO 2025 プログラム
スタートアップブーストプロジェクト

公益社団法人2025年日本国際博覧会協会

2023年5月26日

これまで、「TEAM EXPO 2025」プログラムでは、会期前より2025年に向けて、大阪・関西万博のテーマである「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現し、SDGsの達成に貢献するために、スタートアップを含む多様な参加者が主体となり、理想としたい未来社会を共に創り上げることを目指す取組を推進してきました。

開始以来、多くの方々にご参加いただき、

本年3月に、**共創チャレンジ総登録数1,000件**を達成し、

本年4月に、**共創パートナー総登録団体数が300団体**となりました。

今後、さらに多くの方々に、「TEAM EXPO 2025」プログラムに参加いただき、それぞれのチャレンジの実現に向け、「共創」していただきたいと考えています。

大阪・関西万博では、『世界が半年間の長きにわたり同じ場所に集う万博の特性を活かし、地球的規模の課題の解決に向けて英知を持ち寄り、対話による解決策を探る取り組み』としてテーマウィークを実施します。

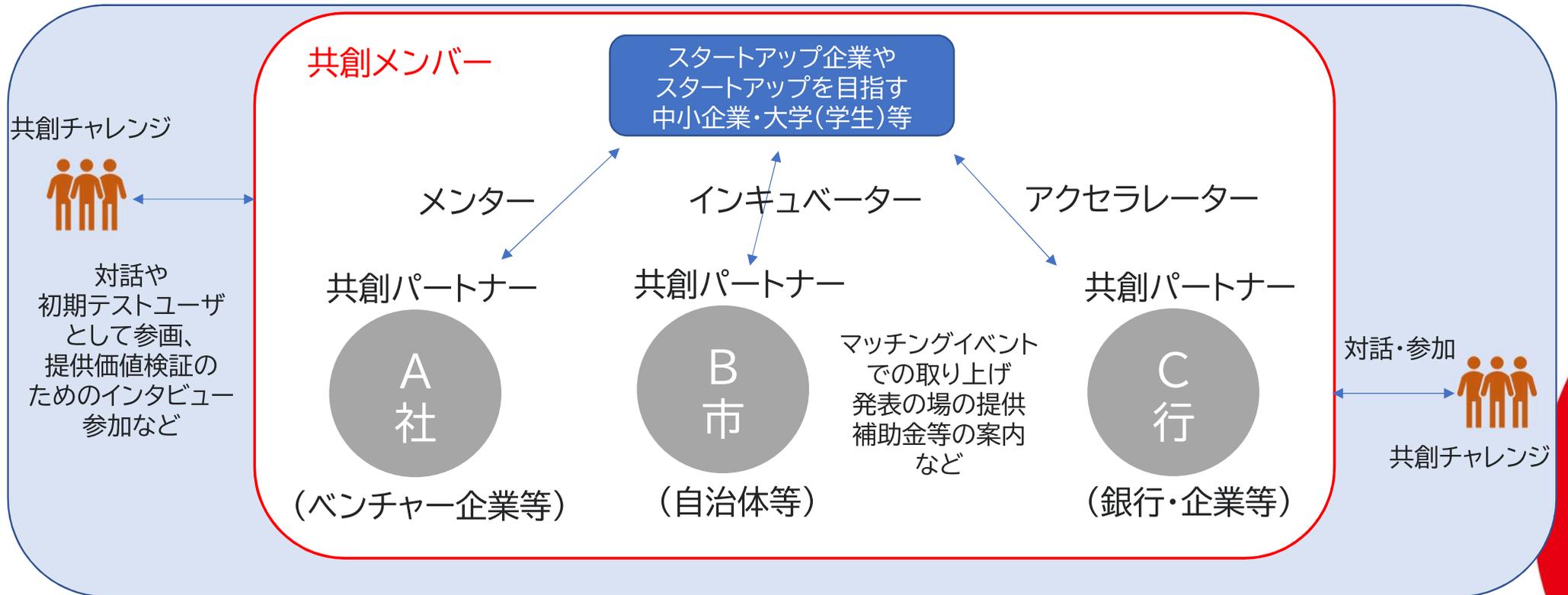
「TEAM EXPO 2025」プログラムも、トラック4としてテーマウィークに参加することとなりますが、それぞれのテーマの実現に向けて取り組んだ共創チャレンジが「スタートアップ」として、羽ばたくことができないでしょうか。

たとえ「スタートアップ」に成長することができなかつたとしても、テーマウィークにおいてそのバトンをつなぐこと(対話と共創)ができるはずです。

※「スタートアップ」とは、「革新的なビジネスモデルによって**社会にイノベーションを生み出すこと**で、短期間で急成長を遂げる企業」を示すこととします。

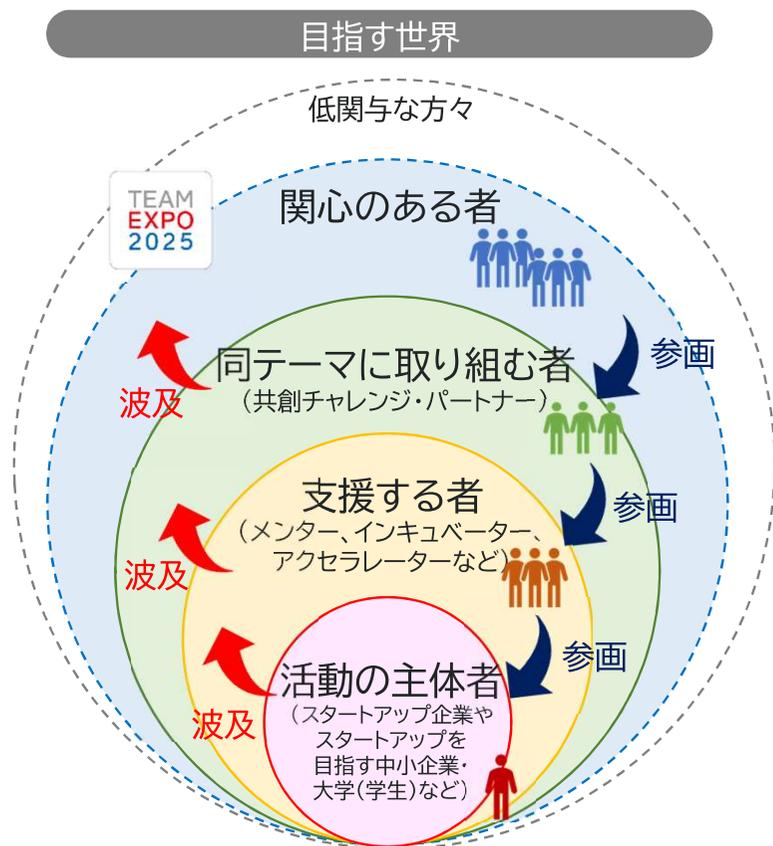
例えば…

共創チャレンジ名:「〇〇のモビリティで温暖化解消に貢献」



共創チャレンジをきっかけとした新たな共創 (co-create)の機会を創出

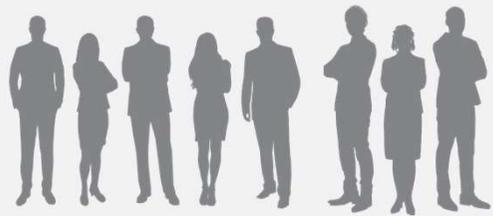
「TEAM EXPO 2025」プログラムの参加者と相互に対話することで、「スタートアップ」を目指しチャレンジする方のみならず、参加するメンバー相互に作用しあう世界を目指します。



- たとえば
- ・テーマミーティングを通じ、市民活動とつながり、それぞれのチャレンジの促進に繋げる
 - ・EXPO COMMONSで、参加者に意見を募る、仲間を募る
 - ・「TEAM EXPO 2025 MEETING」で取り組みのファンが増やす

※「スタートアップ」とは、「革新的なビジネスモデルによって社会にイノベーションを生み出すことで、短期間で急成長を遂げる企業」を示すこととします。

メンター
サポート



ベンチャー等 企業経営者

巻き込み



一般の方々

興味
参加



スタートアップ企業や
スタートアップを目指す方々

登録

共創チャレンジ

共創パートナー

- 企業
- 自治体
- VC
- 学術機関

登録

連携

- 企業
- 自治体
- VC
- 学術機関

2023~24年 会期前イベント実施

2025年 夢洲会場で世界からの来場者との共創へ



協会が設定するテーマにあわせ、参加への声掛けやイベント等を実施していく予定です。

1回目のテーマは、①モビリティ・宇宙、②食料・農業となります。このテーマについての共創チャレンジ及びそのテーマを支援していただける共創パートナーの参加をお待ちしております。



「スタートアップ ブースプロジェクト」で目指すことは？！

- ①社会的課題の解決によりスタートアップを目指す取り組みを大阪・関西万博会場や「TEAM EXPO 2025 Meeting」などで発表し、様々な方に発信する機会を創出します。
- ②共創パートナーとして「メンター」「アクセラレーター」「インキュベーター」などの参加を促し、共創チャレンジをきっかけとした新たな共創（co-create）の機会を創出します。
- ③選定したテーマで多くの共創メンバーと「対話」を行う機会を設け、「共創（co-create）」につなげていきます。
- ④大阪・関西万博でスタートアップの取り組みを取り上げることで、スタートアップに結び付く「意識・風土・風潮」への機運を醸成し、小中高生をはじめとした次代を担う人材の育成につなげていきます。

そして万博終了後以降、レガシーへ